大学・高専機能強化支援事業（支援１：学部再編等による特定成長分野への転換等に係る支援）
実施状況報告書

選定年度	令和5年度	学校コード	F101310100203	設置等組織名	情報科学部（情報科学科）
大学名	北海道科学大学	設置区分	私立		
学校種	大学	都道府県	北海道	事業計画名	学部（情報科学部情報科学科）の新設

１.年度別の計画及び取組状況

年度別の事業計画と取組状況、自己評価を記載してください。
当初計画から変更又は追加した取組は赤字で記載し、計画変更の承認を受けた計画については、末尾に承認日を赤字で記載してください。
計画の進捗の遅れや実施困難な事項がある等、自己評価が下位2つの場合には、課題（理由）とその対応を記載してください。計画通りに実施できており、その他課題がない場合に限り記載は不要です。

事業期間	事業計画	取組状況	自己評価、課題（理由）とその対応
令和5年度	1-①令和４年11月　北海道科学大学将来構想プランの策定 1-②令和５年４月　教員と事務職員から構成される改組準備室を発足 1-③令和５年４月　外部アドバイザーとの委託契約 1-④令和５年４月　広報映像・グラフィック制作開始 1-⑤令和５年５月　複数の企業等と設置構想に関する事前協議 1-⑥令和５年９月　広報チラシ作成 1-⑦令和５年９月　リーフレット作成、入学希望調査、採用意向調査の実施 1-⑧令和６年３月　TVCM、WEBサイト作成 1-⑨令和６年４月　文部科学省大学設置室へ届出（他学部他学科の収容定員変更含む）	1-①令和４年11月　北海道科学大学将来構想プランの策定 1-②令和５年４月　教員と事務職員から構成される改組準備室を発足 1-③令和５年４月　外部アドバイザーとの委託契約 1-④令和５年４月　広報映像・グラフィック制作開始 1-⑤令和５年５月　複数の企業等と設置構想に関する事前協議 1-⑥令和５年９月　広報チラシ作成 1-⑦令和５年９月　リーフレット作成、入学希望調査、採用意向調査の実施 1-⑧令和６年３月　TVCM、WEBサイト作成 1-⑨令和６年４月　文部科学省大学設置室へ届出（他学部他学科の収容定員変更含む）	令和5年度自己評価　【３】計画を十分に実施している。
令和6年度	~~2-①令和６年４月　既存実験棟の改修工事開始(R7.7.3承認)~~ ~~2-②令和６年６月　講義室の改修工事開始(R7.7.3承認)~~ 2-③令和６年10月　実験・演習環境（ハードウェア・ソフトウェア・クラウド）の整備 2-④令和６年10月　実験テーマの拡充に向けた準備 2-⑤令和６年10月　学習支援教材準備	2-③令和６年12月　実験・演習環境（ハードウェア・ソフトウェア・クラウド）の整備 2-④令和６年12月　実験テーマの拡充に向けた準備 2-⑤令和６年12月　学習支援教材準備	令和6年度自己評価　【３】計画を十分に実施している。 ①については、計画どおりに情報科学部情報科学科のカリキュラムに組み込み、令和６年４月に学部の設置届出済みです。 ②③については、既存の実験室、講義室で支障がないことがわかったため、計画変更申請を行い取り消した。（R7.7.3承認）
令和7年度	3-①令和７年４月 情報科学部情報科学科設置 3-②令和７-10年４月 新入生学力調査の実施（APの確認） 3-③令和７-10年５月 社会人基礎力チェックのためのPROGテストの実施(１年次と３年次で経年による成長変化) 3-④令和７年４月　広報映像・グラフィック制作、TVCM、WEBサイト作成、７～12月 TVCM、WEB・SNS広告実施 3-⑤令和７年9月 情報科学部開設記念シンポジウム開催 3-⑥令和７年７・12月 新聞広告掲出 3-⑦令和７-10年９月 満足度や能力伸長を図るための学生生活アンケートの実施 3-⑧令和７-10年 教育効果検証・改善	3-①令和７年４月 情報科学部情報科学科設置 3-②令和７-10年４月 プレイスメントテストの実施（APの確認） 3-③令和７-10年５月 社会人基礎力チェックのためのPROGテストの実施(１年次と３年次で経年による成長変化) 3-④令和７年４月　広報映像・グラフィック制作、TVCM、WEBサイト作成、７～12月 TVCM、WEB・SNS広告実施 3-⑤令和７年9月 情報科学部開設記念シンポジウム開催 3-⑥令和７年8-10月 新聞広告掲出 3-⑦令和７-10年９月 満足度や能力伸長を図るための学生生活アンケートの実施 3-⑧令和８-11年３月 DPの達成度を評価するための教育目的達成度調査の実施 3-⑨令和７-10年 教育効果検証・改善	令和7年度自己評価　【３】計画を十分に実施している。
令和8年度	3-①令和８年４月 プレイスメントテストの実施（APの確認） 3-②令和８年５月 社会人基礎力チェックのためのPROGテストの実施(１年次と３年次で経年による成長変化) 3-③令和８年９月 満足度や能力伸長を図るための学生生活アンケートの実施 3-④令和９年３月 DPの達成度を評価するための教育目的達成度調査の実施 3-⑤令和８年 教育効果検証・改善		令和8年度自己評価　リストから選択してください。
令和9年度	3-①令和９年４月 プレイスメントテストの実施（APの確認） 3-②令和９年５月 社会人基礎力チェックのためのPROGテストの実施(１年次と３年次で経年による成長変化) 3-③令和９年９月 満足度や能力伸長を図るための学生生活アンケートの実施 3-④令和10年３月 DPの達成度を評価するための教育目的達成度調査の実施 3-⑤令和９年 教育効果検証・改善		令和9年度自己評価　リストから選択してください。
令和10年度	3-①令和10年４月 プレイスメントテストの実施（APの確認） 3-②令和10年５月 社会人基礎力チェックのためのPROGテストの実施(１年次と３年次で経年による成長変化) 3-③令和10年９月 満足度や能力伸長を図るための学生生活アンケートの実施 3-④令和11年３月 DPの達成度を評価するための教育目的達成度調査の実施 3-⑤令和10年 教育効果検証・改善		令和10年度自己評価　リストから選択してください。
令和11年度			令和11年度自己評価　リストから選択してください。
令和12年度			令和12年度自己評価　リストから選択してください。
令和13年度			令和13年度自己評価　リストから選択してください。
令和14年度			令和14年度自己評価　リストから選択してください。
認可申請 又は届出	令和６年４月 文部科学省大学設置室へ届出予定	令和６年４月情報科学部情報科学科 学部の設置届出	
定員減又は 学部等の廃止	令和５年４月保健医療学部義肢装具学科募集停止の報告（入学定員30人、編入学定員0名、学位 学士（義肢装具学）） 令和７年４月保健医療学部義肢装具学科募集停止の予定（同上） 令和６年４月工学部情報工学科募集停止の報告（入学定員90人、編入学定員0名、学位 学士（工学）） 令和７年４月工学部情報工学科募集停止の予定（同上）	令和５年４月保健医療学部義肢装具学科募集停止の報告（入学定員30人、編入学定員0名、学位 学士（義肢装具学）） 令和７年４月保健医療学部義肢装具学科募集停止の予定（同上） 令和６年４月工学部情報工学科募集停止の報告（入学定員90人、編入学定員0名、学位 学士（工学）） 令和７年４月工学部情報工学科募集停止の予定（同上）	

フォローアップ対象年度	令和7年度	大学名	北海道科学大学

２.申請資格の確認

ⅰ） 学生募集停止中の大学
ⅱ） 学校教育法第109条の規定に基づき文部科学大臣の認証を受けた者による直近の評価の結果、「不適合」の判定を受けている大学
ⅲ） 「私立大学等経常費補助金」において、定員の充足状況に係る基準以外の事由により、前年度に不交付又は減額の措置を受けた大学
ⅳ） 設置計画履行状況等調査において、「指摘事項（法令違反」が付されている大学
ⅴ） 大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準（平成15年文部科学省告示第45号）第２条第１号又は第２号のいずれかに該当する者が設置する大学

上記項目の申請資格の状況について、プルダウンで選択してください。（プルダウンの選択肢：すべての項目に該当していない、右の〇の項目に該当している）

申請資格の状況	ⅰ）	ⅱ）	ⅲ）	ⅳ）	ⅴ）
すべての項目に該当していない					

３.申請要件の取組状況

① 高等教育の修学支援新制度において、大学等における修学の支援に関する法律（令和元年法律第８号）に基づき、財務状況や収容定員充足率が適正であることを含めた要件を満たすことの確認を受けた大学であること。なお、新設予定の大学で、応募時点において、高等教育の修学支援新制度における要件確認の対象に該当しないものは、本要件は適用されない。

② 十分な学生確保の見通しを備えた計画となっていること。

③ 産業界を含む社会のニーズ等を踏まえ、学修目標の具体化、体系的な教育カリキュラムの編成及び大学での学修に必要な資質・能力等を評価する入学者選抜が適切に実施され、そのための体制を構築する計画となっていること。（その際、国際的な質保証の枠組みを活用するなど出口における質保証にも十分留意することが重要。

④ 特定成長分野の人材を育成するための戦略、適切な管理・教育体制や教育研究環境の整備を図る計画となっていること。

⑤ 計画の対象となる学部等において、実務経験のある教員等による授業科目を配置する計画となっていること。

⑥ 特定成長分野に係る学部の設置等（学部若しくは学科の設置又は収容定員の増加）による組織の変更を伴う学部再編等の計画であること。

⑦-1 社会において具体的な人材ニーズが現に存在する、又は、その十分な見通しのある分野に係る学部等の設置等に取り組む計画であること。

⑦-2 学部又は学科の設置を行う場合、地域における特定成長分野の人材を必要としている複数の企業等と設置構想に関する事前協議を行う計画であること。

⑧ 入学定員が20名以上増加する計画であること。

⑨ 事業計画の選定があった日から４年を経過する日を含む年度の末日までに、計画の対象となる学部等の設置等を行うことを目指す計画であること。（本事業の申請時に既に設置認可申請又は届出を行っている場合を除く。）

⑩ 大学の総収容定員充足率（在籍学生数の収容定員に対する割合）について、計画の対象となる学部等の設置等に係る設置認可申請又は届出までに80%を満たす計画であること。

⑪ フェーズ３の助成期間終了時までに、大学全体の外部資金獲得額を申請時点の平均（過去５年間の中央値３年分の平均）に本事業による支援額の2.5%を上乗せした水準以上とする計画であること。

⑫ 計画の対象となる学部又は学科において、自大学以外の機関との連携を通じた教育体制の整備と教育の実施及び多様な入学者の確保に向けた取組を行う計画であること。

⑬ 選定された大学は、公募要領に定める申請要件を満たす質の高い教育等に向けた計画の具体化に努めるとともに、その進捗報告を行うこと。また、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構法第十六条の三に規定する助成業務の実施に関する方針（令和５年４月13日文部科学大臣認可）六（２）②に基づき機構が実施する会議に参加すること。

⑭ 文部科学大臣から国際卓越研究大学として認定を受け、支援を受けている大学でないこと。

上記項目の①～⑬の申請要件について、　令和7年度　の取組の状況についてプルダウンで選択してください。（プルダウンの選択肢：すべての項目が要件を満たしている、右の〇の項目の要件を満たしていない）

申請要件の状況	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦-1	⑦-2	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬
すべての項目が要件を満たしている														

①～⑬の要件を満たしていない又は対象ではない項目がある場合、左欄に該当する申請要件を選択し、右欄に課題（理由）とその対応について記載してください。

項目	課題（理由）

⑭については、現在の状況をプルダウンより選択してください。

申請要件⑭について	現在の状況
⑭文部科学大臣から国際卓越研究大学として認定を受け、支援を受けている大学でないこと。	認定を受けておらず申請する意向もない

４.審査要項における確認項目の計画及び取組状況

令和7年度　の取組実績を記載し、申請時に選択した項目にチェックを入れた計画を記載してください。取組実績は会社名や大学名、定量的なデータ等を示し具体的に記載してください。検討中であっても状況を記載してください。
計画の進捗の遅れや実施困難な事項がある場合には、課題（理由）とその対応を記載してください。計画通りに実施できており、その他課題がない場合に限り記載は不要です。

【A：連携を通じた教育体制の整備と実施】（連携開設科目等に限らない）

■ チェック　a.企業や自治体と連携した科目（PBL等）の整備・実施
□ チェック　b.関連分野に強みを持つ地域の他大学と連携した科目の整備・実施
□ チェック　c.関連分野に強みを持つ海外大学との連携（連携した科目や交換留学プログラムの整備・実施等）

申請時の計画	取組実績、進捗状況	課題（理由）とその対応
本学学生の基盤能力を育成するHUSスタンダード科目では、課題発見・解決のための実践的な能力を身に付けることを目的とした「課題発見解決法Ⅱ（地域課題）」を開設する。具体的には、提示された「社会・地域課題」に対して状況把握及び問題発見について、現実的かつ多面的な視点から調査分析と思考・議論を段階的に重ねた上で、実行可能な解決方法を合意形成により見出し、プレゼンテーションまでの一連の過程を体験的に学習することで課題解決力を醸成する。また、当該科目は、情報科学部だけでなく複数の学部・学科からなるグループ内で地域課題に取り組むことを通して、他者を尊重し多様な視点から物事を捉える姿勢やチームワークとリーダーシップについても実践的に学ぶことができる。AI・データサイエンス系科目（「情報処理法」「統計分析法」「データサイエンス」「AI入門」）を中心に、道内経済団体の協力の下、地元企業から実データ・実課題の提供を受け、企業が抱える問題等を授業に組み込み、課題解決するPBL等を想定している。さらに、学科専門教育科目である「情報科学プロジェクトⅠ・Ⅱ」では、少人数のグループに分かれ学生主体でプロジェクトを遂行する科目とする予定である。	情報科学部情報科学科は令和７年度に開設され、１年開設の「データサイエンス」では、令和４年度に大学として、覚書を交わした生活協同組合コープさっぽろ、北海道中央バス株式会社及び北海道物流開発株式会社などから提供された実データを、教材や演習用の素材として活用した。また、北海道デジタル人材育成推進協議会との連携し、企業から実務家教員の派遣を受け、実課題の提供と分析ツールを利用した演習を行った。 「AI入門」は２年前期（令和８年度）に開講予定である。 「課題発見解決法Ⅱ（地域課題）」も２年前期に開講予定であり、北海道中小企業家同友会及び自治体などと連携する準備が整っている。 「情報科学プロジェクトⅠ」は３年前期に、「情報科学プロジェクトⅡ」は３年後期に開設されており、令和９年度から開講する予定で準備を進めている。 以上のとおり、いずれも計画どおりに進んでいる。	

【B：多様な入学者の確保に向けた取組】

■ チェック　a.入学者選抜における科目の見直し
□ チェック　b.女子学生の確保（志願者数増）に向けた取組
■ チェック　c.地域の初等中等教育段階の学校との連携（出張授業の実施等）
□ チェック　d.社会人学生の受入れ強化に向けた取組（リカレント・リスキリングへの対応）
□ チェック　e.留学生の受入れ強化に向けた取組

申請時の計画	取組実績、進捗状況	課題（理由）とその対応
入学者選抜における科目の見直しについては、令和7年度入学者から平成30年告示高等学校学習指導要領に対応した入学者選抜を行い教科・科目の変更を計画しており、一般選抜において「情報」の科目を追加、一般後期では記述式や面接試験を課す総合評価型の選抜制度を予定しており、多様な入学者の受け入れを拡充する計画をしている。 地域の初等中等教育段階の学校との連携（出張授業の実施等）については、令和4年度において出前講義33校3,332名（高校30校3,005名、中学校3校327名）、大学見学22校1,081名（高校15校735名、中学校7校346名）の実施実績があり、低学年からさまざまな分野の学問に触れる機会を提供しており、支援期間中も同規模の実施を想定している。	入学者選抜における科目の見直しについては、令和7年度入学生の入学試験で平成30年告示高等学校学習指導要領に対応した教科・科目の変更を行い、多様な入学者の受け入れを拡充する計画を実行した。具体的には、一般選抜（前期）で「情報」の科目を追加し、一般選抜（後期）で記述式や面接試験を課す総合評価型の選抜試験を実施した。地域の初等中等教育段階の学校との連携（出張授業の実施等）については、令和7年度実績として、出前講義42校2,323名（高校37校1,840名、中学校5校483名）、大学見学28校1,027名（高校21校766名、中学校7校261名）の実施を行い、さまざまな学問触れる機会を提供しており、支援期間中も同規模の実施を予定している。	

大学名	北海道科学大学

本事業対象となる学部等の個数	1

１.本事業対象となる学部等の状況

＜内訳＞

(1)

改組内容	学部の新設
学部学科名	情報科学部情報科学科（工学関係）

大区分	小区分	年度 / 改組状況 / 項目	単位	R5年度 選定	R6年度 届出	R7年度 開設	R8年度	R9年度	R10年度 完成年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
	事業計画に定める定員	入学定員	人			100	100															
		編入学定員	人			0	0															
学生の入学・在籍状況	春季入学	入学定員	人	-	-	100	100															
		入学者数	人	-	-	108	103															
		女子学生数	人	-	-	15	10															
		社会人学生数	人	-	-	0	0															
		留学生数	人	-	-	1	0															
	その他の学期	入学定員	人	-	-	0	0															
		入学者数	人	-	-	0	0															
		女子学生数	人	-	-	0	0															
		社会人学生数	人	-	-	0	0															
		留学生数	人	-	-	0	0															
	入学者合計	入学定員(A)	人	-	-	100	100															
		入学者数(B)	人	-	-	108	103															
		女子学生数	人	-	-	15	10															
		社会人学生数	人	-	-	0	0															
		留学生数	人	-	-	1	0															
		入学定員充足率（B/A）	倍	-	-	1.08	1.03															
	収容定員等	収容定員(C)	人	-	-	100	200															
		編入学定員	人	-	-	0	0															
		在籍者数(D)	人	-	-	108	210															
		編入学者数	人	-	-	0	0															
		収容定員充足率（D/C）	倍	-	-	1.08	1.05															
卒業後の状況	卒業者数	卒業者数	人	-	-	-	-															
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数	人	-	-	2	3															
		授業科目の単位数	単位	-	-	4	20															

大学名	北海道科学大学

２.理･工･農学分野の学位を授与できる学部等（学士課程）の状況

年度				R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
大区分	小区分	項目	単位																			
学生の入学･在籍状況	春季入学	入学定員	人	522	522	552	552															
		入学者数	人	486	527	566	529															
		女子学生数	人	88	79	100	105															
		社会人学生数	人	0	1	1	0															
		留学生数	人	1	1	1	0															
	その他の学期	入学定員	人	-	-	-	-															
		入学者数	人	-	-	-	-															
		女子学生数	人	-	-	-	-															
		社会人学生数	人	-	-	-	-															
		留学生数	人	-	-	-	-															
	入学者合計	入学定員(A)	人	522	522	552	552															
		入学者数(B)	人	486	527	566	529															
		女子学生数	人	88	79	100	105															
		社会人学生数	人	0	1	1	0															
		留学生数	人	1	1	1	0															
		入学定員充足率（B/A）	倍	0.93	1.01	1.03	0.96															
	収容定員等	収容定員(C)	人	2,088	2,088	2,118	2,148															
		編入学定員	人	0	0	0	0															
		在籍者数(D)	人	2,233	2,155	2,176	2,099															
		編入学者数	人	8	6	7	2															
		収容定員充足率（D/C）	倍	1.07	1.03	1.03	0.98															
卒業後の状況	卒業者数	卒業者数	人	539	493	563	-															
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数	人	30	29	32	50															
		授業科目の単位数	単位	193	178	193	224															

大学名	北海道科学大学

３.大学（学士課程）の状況

大区分	小区分	項目	単位	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
学生の入学･在籍状況	春季入学	入学定員	人	992	992	992	992															
		入学者数	人	1001	1003	1063	990															
	その他の学期	入学定員	人	-	-	-	-															
		入学者数	人	-	-	-	-															
	入学者合計	入学定員(A)	人	992	992	992	992															
		入学者数(B)	人	1,001	1,003	1,063	990															
		入学定員充足率（B/A）	倍	1.01	1.01	1.07	1.00															
	収容定員等	収容定員(C)	人	4328	4328	4328	4328															
		編入学定員	人	0	0	0	0															
		在籍者数(D)	人	4606	4476	4482	4334															
		編入学者数	人	8	6	7	2															
		収容定員充足率（D/C）	倍	1.06	1.03	1.04	1.00															

４.外部資金の状況（全学）

年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度
改組状況	申請−5年	申請−4年	申請−3年	申請−2年	申請−1年	選定		開設			完成年度								
項目 / 単位																			
外部資金獲得額 / 千円	144,217	177,395	145,747	165,207	162,756	206,372	276,933	222,677											

項目	単位	
申請時点の外部資金獲得額平均（過去5年間における各年度の外部資金獲得額のうち最大額及び最小額を除いた残り3年分の平均）(E)	千円	198,085
本事業による助成金の額(F)	千円	70,000
フェーズ３の助成期間終了時までに達成する額(E+F×2.5%)	千円	199,835

特記事項

２.理･工･農学分野の学位を授与できる学部等（学士課程）の状況及び３.大学（学士課程）の状況の収容定員等の「編入学定員」の「0」は若干名を意味しています。